



がっこうじゅんかいこうえんじぎょう
「学校巡回公演事業」

しょうがっこう ちゅうがっこうとう ふんかげいじゅつだんたい じつえんげいじゅつ じゅんかいこうえん おこな ことも しつ たか ふんかげいじゅつ かんしょう たいけん き
小学校・中学校等において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、子供たちが質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機
かい かくほ かい かくほ ことば ことば ゆた そろそろよく そろそろよく しごうりよく のうりよく やしな しょうらい げいじゅつか かん
会を確保するとともに、子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養い、将来の芸術家や観
きやくそう いくせい すく ふんかげいじゅつ そろそろ し もくてき
客層を育成し、優れた文化芸術の創造に資することを目的としています。

ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。

また、実演においては、子供たちが参加できる工夫を行います。



ぶたいげいじゅつとうそうごうしえんじぎょう がっこうじゅんかいこうえん
舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)
どくりつぎょうせいほうじんにほんげいじゅつぶんかしんこうかい
独立行政法人日本芸術文化振興会



あらすじ

山あいに住む一人暮らしのおばあちゃんの家、引っ越してきた小学校4年生の女の子智。でも智は引っ越して来たくありませんでした。すごい田舎だし、お化けみたいなおばあちゃんはいるし……。

すこし内気な智は、おばあちゃんとも転校したばかりの小学校にもなじめず、学校に行かなくなってしまいました。ある日、おばあちゃんの家を探検していると、声が聞こえます。「おばあちゃん、年だから独り言がおおいのかな？」と、思っていたら、独り言じゃなかったのです。泥棒？ お化け？

不思議なおばあちゃんと謎の同居人。そして裏山にはまだまだ、なにが潜んでいるようです。

それは、妖怪……。ひよんな事から、その妖怪を救うことに!?

はてさて、内気な智は妖怪を救うことができるのか？ さあ、冒険のはじまりはじまり!



劇団風の子九州について

～子どものいるところどこへでもとんでいく～

劇団風の子九州は、1985年劇団風の子より独立して誕生した、九州の福岡に本拠地を置く児童青少年演劇の専門職業劇団です。子どものいるところ、どこへでもとんでいく、を合言葉に、九州・沖縄各地の街中や山間部の集落、点在する離島を駆け回って来ました。

90年からは国内だけでなく、韓国・中国・インドネシア・パキスタン・インド・オーストラリアなど、アジアを中心に海外公演にも出かけ、多くの人たちとの交流を深めてきています。

2002年からは、韓国の劇団サダリとの合同公演『マンナム』を創り上演してきました。アシテジ(国際児童青少年演劇協会)の国際フェスティバルinソウルでは日本代表としても参加しました。

2015年には、劇団創立30周年を迎えることができました。これからも地域で、子どもたちと共に未来を創る劇団、として、従来の演劇様式にこだわらず、遊びや日常生活の中から、新しい創造と表現の世界を追求し広げていきたいと思っています。